

おんしりん

2011
No.92

広報 恩賜林



新年のごあいさつ

第6回定例会

補正予算を可決

第5回臨時会

助役の選任について同意

第4回定例会

平成21年度決算を認定

おんしりんイベント報告

対談「世界に向かって発進！」

組合からのお知らせ

謝謝来園

平成23年第1号

発行日 平成23年1月15日

発行元 富士吉田市外二ヶ村恩賜県有財産保護組合

富士吉田市上吉田5605番地

TEL 0555-22-3355

FAX 0555-23-3425

ホームページ <http://www.onshirin.jp/>

メールアドレス kumiai@onshirin.jp

二市二村入会住民の皆様、あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年中は、恩賜林組合に対しまして、深いご理解とご協力を賜り心から感謝を申し上げます。

さて、本年は、明治四十四年三月十一日に山梨県内の御料地が県に御下賜されて百年を迎える節目の年です。

私たちの富士山北面の入会地を含む山梨県恩賜県有財産の歴史を振り返ってみますと、明治維新により官有地とされ、明治二十二年には国会が開設され国の予算は国会の承認が必要となったことから、県内の官有地は国会の予算審議の外に置くため皇室財産（御料地）に変更され、明治四十四年の県への下賜という経過をたどりました。

御下賜に至る事情は、産業の急激な近代化と鉄道による新たな運輸手段の登場による木材需要の拡大により山林

が乱伐され荒廃し、県下に大水害をいく度か引き起こす結果となりましたが、政府は日露戦争に戦費を費やしたことから多額の復旧費を支出することができなかつたことに併せ、世相の引き締めと政府への求心力維持のねらいから天皇の特別の思召しによる御下賜という形をとることに相成つたと先輩諸氏より伝えられています。

下賜された年、我が恩賜林組合の議会は、県に御下賜された入会地を入会民のために無償で組合に払い下げるよう県当局及び県会に請願することを議決しました。これを知つた県は郡長を組合に派遣し、この議決を取り消すよう求めましたが、組合長は自らの職を賭して、先の議決を取り消さない議決を議決で行わせ辞職しました。

明治の末、大水害が相次いだことにより県民の生活が困窮していることを知つた天皇陛下の復興のために下賜するとの思召しによるという県の爾来一貫しての説明だけではない少々違う觀念を入会民が抱いていたことを御下賜百周年の年にあたり再認識しているところで

財政事情を公表

本組合では、予算の執行状況などを地域の皆さんにお知らせするため、年に2回財政事情を公表しています。
今回は平成22年度一般会計及び特別会計の上半期(9月30日現在)における予算執行状況並びに基金の状況について公表します。

平成22年度歳入歳出予算の執行状況(上半期)

■一般会計 (単位:円)		
歳 入		
科目(款)	予算現額	収入済額
1 使用料及び手数料	4,874,000	4,244,490
2 国庫支出金	18,642,000	0
3 県支出金	9,168,000	0
4 財産収入	536,643,000	475,442,220
5 繰入金	30,662,000	0
6 繰越金	760,001,000	760,000,000
7 森林整備交付金	9,521,000	0
8 諸収入	1,619,645,000	1,597,704,619
計	2,989,156,000	2,837,391,329

■林産物流通事業特別会計 (単位:円)		
歳 入		
科目(項)	予算現額	収入済額
1 営業収入	48,671,000	46,284,866
2 営業外収入	6,905,000	6,842,315
計	55,576,000	53,127,181

■関係市村賦課金の概要

賦課金なし	
■市村配分金の概要 (単位:円)	
配分先	金 額
富士吉田市	1,028,880,000
山中湖村	101,040,000
忍野村(内野を除く)	70,080,000
計	1,200,000,000

平成二十二年第六回定例会は、十二月十五日から十二月十七日までの三日間で会期を終了しました。
本定例会において、上程された議案は、すべて原案のとおり可決及び修正可決されました。

議案第十五号
組合職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部改正について(可決)

議案第十六号
組合会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について(可決)

議案第十七号
組合長等の給与条例の一部改正について(可決)

議案第十八号
組合職員の給与条例の一部改正について(可決)

議案第十九号
財産の処分について(可決)

議案第二十号
平成二十二年組合一般会計補正予算(第二号)(修正可決)

議案第二十一号
平成二十二年組合林産物流通事業特別会計補正予算(第一号)(可決)

国家公務員の一般職の給与に関する法律の一部を改正する法律の施行等にかんがみ、本組合の条例の一部を改正するものです。

既定の予算に、歳入歳出それぞれ二千九百九十四万二千円を追加し、歳入歳出予算の総額を二十三億二千四百九十二万二千円とするものです。なお、議員からの修正案として、さらに二千六百八十九万二千円を追加し、歳入歳出予算の総額を二十三億五千八百一十二万二千円とする修正案を可決したものです。

富士吉田市上吉田字中島面積六百八十三・三三平方メートルの土地を富士吉田市に市道整備に係る河川改修用地として、売却するものです。

歳 出 (単位:円)		
科目(款)	予算現額	支出済額
1 議会費	55,911,000	23,407,809
2 総務費	437,629,000	214,257,848
3 事業費	2,485,615,000	2,136,427,228
4 公債費	1,000	0
5 予備費	10,000,000	0
計	2,989,156,000	2,374,092,885

歳 出 (単位:円)		
科目(項)	予算現額	支出済額
1 営業費	55,375,000	36,576,929
2 営業外費	1,000	0
3 予備費	200,000	0
計	55,576,000	36,576,929

■財産及び積立金の状況(平成22年9月30日現在)

基金名	金 額
財政調整基金	2,124,505,131
林業振興事業整備基金	6,674,613,620
計	8,799,118,751



二市二村入会住民の皆様、あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年中は、恩賜林組合に対しまして、深いご理解とご協力を賜り心から感謝を申し上げます。

さて、本年は、明治四十四年三月十一日に山梨県内の御料地が県に御下賜されて百年を迎える節目の年です。

私たちの富士山北面の入会地を含む山梨県恩賜県有財産の歴史を振り返ってみますと、明治維新により官有地とされ、明治二十二年には国会が開設され国の予算は国会の承認が必要となったことから、県内の官有地は国会の予算審議の外に置くため皇室財産（御料地）に変更され、明治四十四年の県への下賜という経過をたどりました。

御下賜に至る事情は、産業の急激な近代化と鉄道による新たな運輸手段の登場による木材需要の拡大により山林

が乱伐され荒廃し、県下に大水害をいく度か引き起こす結果となりましたが、政府は日露戦争に戦費を費やしたことから多額の復旧費を支出することができなかつたことに併せ、世相の引き締めと政府への求心力維持のねらいから天皇の特別の思召しによる御下賜という形をとることに相成つたと先輩諸氏より伝えられています。

下賜された年、我が恩賜林組合の議会は、県に御下賜された入会地を入会民のために無償で組合に払い下げるよう県当局及び県会に請願することを議決しました。これを知つた県は郡長を組合に派遣し、この議決を取り消すよう求めましたが、組合長は自らの職を賭して、先の議決を取り消さない議決を議決で行わせ辞職しました。

明治の末、大水害が相次いだことにより県民の生活が困窮していることを知つた天皇陛下の復興のために下賜するとの思召しによるという県の爾来一貫しての説明だけではない少々違う觀念を入会民が抱いていたことを御下賜百周年の年にあたり再認識しているところで

ちようど百年前の組合長や議員そして住民が、どれほどの覚悟で入会権を大切にしていたかに思いを馳せ、その覚悟を次の百年先に繋げていかなければなら

ない義務を私たちは負っています。新年にあたり、その先頭に立つものとして志を新たにし、さらに奮闘していくことをお誓い申し上げます。

どうか、皆様方の一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。本年が皆様方にとつて実りある幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げます。

二市二村入会住民の皆様、あけましておめでとうございます。

輝かしい新春を迎え、組合議会を代表して謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

入会住民の皆様には、平素より本組合並びに組合会の運営に対し絶大なるご協力を賜り、深く感謝の意を表しますとともに、本年も変わらぬご協力を賜りますようお願い申し上げます。

私は、昨年六月定例会において、第六十二代組合会議長に就任しました。このことは、私にとりまして誠に身に余る光栄であり、衷心から感謝いたしております。

また、組合議会の歴史等を顧みる時、さらには今後予測される重要事案に想いを馳せる時、議長という職務の重みを改めて感じる次第であります。

就任以来、旧十二ヶ村入会住民の代表である議員各位の意思を最大限尊重しつつ、あくまでも議会が公正、円滑な議会運営を目指し努力してまいりました。

私ども議会は、本組合の施策の推進、将来の方針等重要な事項を決定する機能を有する組織であります。そしてまた、自らが旧十一ヶ村入会住民の代表者でもあるという認識に鑑み、地元の權益を尊重しながら、皆様からの信託を反映させるべく議決機関としてその権能を遺憾なく発揮し、執行者と相携えながら本組合の運営に対処して参りたいと考えております。

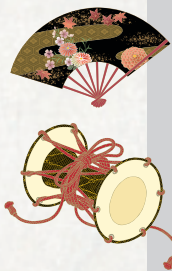
本組合の将来を展望すると、これから幾多の難題が待ち受けているかと思いますが、当議会は、皆様のご理解とご協力をいただく中、入会権擁護と市二村関係住民の福祉向上を基本として、市二村の歩調を揃えた発展のため努力を惜しまない覚悟でありますので、関係機関並びに入会住民の皆様には、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、本年が皆様にとつて幸多き年となりますようご祈念申し上げ、年頭のごあいさついたします。



組合長 栗原雅智

新年のごあいさつ



おんしりんイベント報告



女子の部優勝 小明見チーム



男子の部優勝 ウェストボーイズチーム

**第11回恩賜林杯
ミニバスケットボール大会**
男子・女子チーム合わせて23チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。
10月16日(土)・17日(日)
場所 鍾山総合体育館ほか



しいたけ収穫体験
9/19・20 10/30・31
組合で栽培している原木しいたけを収穫しました。



ウォーキング教室 9/23
山梨県森林総合研究所の柴田尚氏を講師に招き、森林の中をウォーキングする予定でしたが、雨のため室内で行いました。



きのご狩り体験 10/17
山梨県森林総合研究所の柴田尚氏を講師に招き、土丸尾地区できのご狩りを実施。品評会ときのご鍋の試食会も行いました。



おんしりんまつり 10/23
秋晴れのなか、多くの来園者でにぎわい、楽しい1日を過ごしていただきました。



EVENT

ONSHIRIN

議案第十四号
助役の選任について (同意)
組合助役の選任について、高村良廣氏を選任することについて、同意を求めるものです。

議案第十三号
平成二十二年組合一般会計補正予算(第一号) (可決)
既定の予算に、歳入歳出それぞれ七千三百八十二万三千円を追加し、歳入歳出予算の総額を二十三億二百九十七万九千円とするものです。

議案第十二号
平成二十二年組合一般会計及び平成二十二年組合林産物流通事業特別会計歳入歳出決算認定について(認定)
一般会計の決算は、歳入三十三億五百六十五万二千円、歳出二十五億三千七百九十六万六千二百三十五円、歳入歳出差引額は七億六千七百九十四万一千八百八十五円です。
林産物流通事業特別会計の決算は、歳入歳出ともに五千五百七十七万四千五百五十円です。

第四回定例会 平成二十二年決算を認定 第五回臨時会 助役の選任について同意

平成二十二年第四回定例会は九月七日から十日までの二十五日間で会期を終了しました。また、第五回臨時会は、十月七日に開会されました。
本定例会及び臨時会において、上程された議案は、すべて原案のとおり認定・可決・同意されました。

新議員の紹介

平成二十二年第四回定例会において組合会議員として新しく就任したので紹介します。



天野凱弘
平野地区
(山中湖村)



渡辺幸寿
新倉地区
(富士吉田市)



高村良廣
山中地区
(山中湖村)

助役の紹介

平成21年度各会計別決算の概要

一般会計

(単位:円)		
歳入		
科目(款)	予算現額	収入済額
1 使用料及び手数料	5,195,000	5,226,760
2 国庫支出金	20,534,000	20,584,000
3 県支出金	8,899,000	8,899,408
4 財産収入	546,721,000	531,768,011
5 繰入金	1,117,702,000	1,100,035,200
6 繰越金	609,000	609,133
7 森林整備交付金	7,078,000	7,078,600
8 諸収入	1,627,387,000	1,630,859,408
計	3,334,125,000	3,305,060,520

(単位:円)		
歳出		
科目(款)	予算現額	支出済額
1 議会費	53,711,000	52,194,632
2 総務費	383,211,000	363,034,630
3 事業費	2,887,761,000	2,122,736,973
4 公債費	1,000	0
5 予備費	9,441,000	0
計	3,334,125,000	2,537,966,235

林産物流通事業特別会計

(単位:円)		
歳入		
科目(項)	予算現額	収入済額
1 営業収入	46,908,000	46,935,325
2 営業外収入	5,027,000	4,572,125
計	51,935,000	51,507,450

(単位:円)		
歳出		
科目(項)	予算現額	支出済額
1 営業費	50,562,000	50,335,250
2 営業外費	1,173,000	1,172,200
3 予備費	200,000	0
計	51,935,000	51,507,450



世界に向かって発進!

富士急カーリングチーム “チームフジヤマ”

小林宏 & 園部淳子

ゼネラルマネージャー

チームリーダー

栗原雅智

組合長

恒例となった組合長の新春対談。今年は2010年8月に結成されたばかりのカーリングチーム「チームフジヤマ」の小林宏GMと園部淳子リーダーをお迎えしました。

カーリングチーム「チームフジヤマ」誕生

組合長…チームフジヤマの発足、おめでとうございます。まずは自己紹介をお願いします。
小林…生まれたときから氷のスポーツがす

は、競技場の氷が、より曲がりやすくより速度が出るようになってきています。そのため、ショットの精度がより重要になっていて、選手は精度を上げるために、何千投、何万投と曲がる氷で練習をするのです。ですから、その練習に耐えられるだけの筋力や体力も必要になってきています。

組合長…そこも剣道と同じですね。レベルは各々ありますけれど、体力や筋力など、基礎的なところをしっかりと鍛えていないと勝てません。辛いこともあります。その分勝った時の喜びや達成感、やりがいも大きいですね。

富士北麓から世界へ

組合長…私も富士吉田市外二ヶ村恩賜原有財産保護組合は、富士山北面の入会の統制管理団体と、地方自治法に規定する一部事務組合という二面性を持った団体です。富士山北面の約8100ヘクタールに及ぶ山林原野の保護・管理も私どもの大きな仕事です。具体的には、造林事業や山林看守などを行っています。

小林…富士山北面のほとんどの部分を管理されているんですね。私が生まれ故郷の長野ではなく山梨県、それも富士北麓の地で活動拠点に選んだ理由の1つは、富士山です。川崎の自宅から山頂がちょうどだけ見えるのですが、日々眺めているうちに、やっぱり富士山は素晴らしい、この大自然は何物にも代えがたいと、年々思い入れが強くなりましてね。そこで調べてみると、山麓の街には氷の文化がちゃんとある。さらに、標高が高く、首都圏に近い。しかも、山中湖は1937年に日本で初めてカーリング大会が開かれた非常に歴史的な場所でもある。こうしたことから、こはカーリングを普及するに最高の場所であり、この地にカーリングを定着させていく意義や必然性も非常に大きいと考えるに至ったわけです。そして、だからこそ、日本一の富士山から世界を目指したいとも考えています。



組合長…なるほど。小林さんは素晴らしい理念をお持ちで、それがチームフジヤマという名前前に集約されているというわけですね。園部さんも長野県出身ですが、今はこちらにお住まいですよ。富士山はいかがですか？

園部…部屋の窓から大きく見える富士山。きれいだなと思いますし、毎朝、早朝練習のために東富士五湖道路を練習場へ向かうのですが、富士山とその裾野が朝日にキラキラと輝いているのです。本当は朝練は嫌いなのですが、それを見るとすごく元気が出て、今日も一日頑張ろうと思えます。

組合長…私どもの先人は、古くからこの雄大な自然の恩恵を受けながら、共に生きてきました。時代が代わり、生きる糧を山林原野に求める必要はなくなりましたが、この森が私達の大切な財産であることに変わりありません。組合ではこの環境を活かし、花卉の栽培やキノコ類の生産事業も展開しています。最近では、一昨年から取り組んできた

ぐ身近にある環境で育ちまして、高校まではスピードスケートの選手でした。転機が訪れたのは1972年。映画「女王陛下の007」でカーリングと出会い、「氷の上でこんな風に楽しめるスポーツがあるのだ」と大きな衝撃を受けました。以来「このスポーツ

を日本中に普及して行かなければ」という使命感のもと、カーリングの普及をライフワークとしてきました。2005年には山中湖村に「カールプレックス フジ」というカーリング場を作り、活動しております。また、チームフジヤマではGMとして、選手と共にノチオリンピックを目指すことになり、ワクワクしています。

園部…長野県軽井沢町出身で、中学生のときにカーリング競技を始めました。以前は「チーム長野」に在籍し、オリンピック代表選考会にも2度出場しました。残念ながら2度とも2位でオリンピックには行けませんでした。世界選手権やアジア大会には出場経験があります。チーム長野は解散してしまいましたが、チームフジヤマのメンバーとして再びオリンピックを目指して頑張れることになって、とても嬉しく思っています。

組合長…カーリングとは、どのような競技なのでしょう？

小林…一言でいうと、氷の上に描かれた的（ハウス）に向かって石（ストーン）を滑らせるといふ、非常に単純な競技です。歴史は古く、1500年代にスコットランドで生まれたと言われています。当たり、はじいたり、なんだか幼い頃に遊んでいたおはじやビー玉を思い出しますよね。そういう意味では、日本人にとっても合っていると思いますし、初めての人でも、理屈なしに、楽しい、おもしろいという感覚が生まれるはず。万、試合では常に大逆転が起きそうな雰囲気がある。それが期待感につながっていくのです。とても単純ですが、実際に始めてみるとアプローチの仕方は無限に広がっていく。やればやるほど魅了されていくスポーツだと思います。

組合長…園部さんは、どんなところに魅力を感じておられますか？

園部…カーリングは、誰か1人だけがうまくいけば良いというスポーツではありません。1人が投げて、2人がスウィーピングすなわちブラシで氷をこすって距離を延ばして、もう1人

ていただけたらと思います。
園部…サッカーワールドカップの日本代表チームは酷評を受けていましたが、一戦一戦勝つごとに世間の目は代わり、惹き付けられていきました。このことから私は、「勝つことは、人々の心をつかむんだ」と学びました。そして、だからこそ、これからは勝つことに加わり、勝つことで人々にカーリングの楽しさを伝えていきたいと思いますし、と同時に、地元のみならず「一日も早く顔を覚えていただき、気軽に声を掛けていただけるような存在になつていきたいなとも思っています。

組合長…この富士北麓の地から世界的な選手が出るのは、とても素晴らしいこと。私も微力ながら応援させていただきます。みんなで一緒にオリンピックという大きな夢を目指し、実現できたらと思います。ご活躍、期待しています。本日はありがとうございました。



小林宏(こばやしひろし)さん
1947年生まれ。長野県佐久市出身。
1986・87年、チーム東京MAXのメンバーとして日本カーリング選手権優勝/アルペールオリンピック 日本代表チーム監督/長野オリンピック カーリング競技委員長/トリノオリンピック・バンクーバーオリンピック カーリング競技解説者/2005年11月、山中湖村三本柏木に国内初の通年利用可能な民間経営カーリング場「Curlplex Fuji」をオープン/2010年8月、チーム フジヤマ ゼネラルマネージャー就任



園部淳子(そのべじゅんこ)さん
1980年生まれ。長野県軽井沢町出身
軽井沢町立軽井沢中学校カーリング部に在籍中、後の「チーム長野」の原点となる「チームカルテット」結成。「チーム長野」のメンバーとして、トリノ、バンクーバー両オリンピックの出場を、チーム青森と争った/2006年世界カーリング選手権出場 Frances Brodie Award受賞/2010年8月 チームフジヤマに参加



はハウスという円のなかに立つて指示を出す。そうやって、役割を分担しながら4人で一つのショットを創り上げていきま

組合からのお知らせ

平成23・24年度分 指名競争入札参加資格申請書の受付について

組合が発注する建設工事や物品の納入等を希望する事業者は、事前に指名競争入札参加資格申請書を提出し登録を受ける必要があります。

平成23・24年度分につきましては、下記により申請を受け付けます。

なお、現在登録されている指名競争入札参加資格の有効期限は、平成23年3月31日までです。

記

- 提出書類 指名競争入札参加資格申請書（組合指定様式）及び添付書類
※組合指定様式については、ホームページからダウンロードできます。
また、受付場所（企画財政課）でも用意してあります。（無料）
- 受付期間 平成23年2月1日から2月28日まで（土、日、祝日は除く）
- 受付時間 午前9時から正午まで
午後1時から午後5時まで
- 有効期限 平成23年4月1日から平成25年3月31日まで（2年間）

受付及び問い合わせ 22-3355（企画財政課）

おんしりんスノーシュー体験会

- 内 容 スノーシューとは「かんじき」を使って雪の上をらくらく歩く雪上ウォーキングです。
ゲームをしながら寒い冬を吹き飛ばそう！
- 日 時 平成23年2月20日（日）※雨天中止
1回目：午前9時30分～11時30分
2回目：午後1時～3時
- 場 所 土丸尾地区
- 対 象 富士吉田市、忍野村、山中湖村在住の小学生から大人（保護者の方も参加可能）
- 費 用 無料
- 定 員 各回先着20人（予約制）※平成23年2月17日（木）受付締切



申し込み及び詳細問い合わせ 22-3355（内線18 森林文化課）

山火事予防について

冬季に入り季節風が強く空気が乾燥して火災が発生しやすい時期になりました。入会住民の皆様は、入山する際には山火事防止にご協力をお願いします。山火事の原因のほとんどが、人の火の取扱いの不注意で発生しています。

●歩行中のタバコはやめましょう。 ●タバコの投げ捨てはやめましょう。 ●たき火は危険ですのでやめましょう。
貴重な森林を山火事から守るため、皆様のご協力をお願いします。



富士吉田市下吉田 渡辺 晴太くん（5歳）

今日は、お母さんと 虹太くん（2歳）

森のおはなし会に参加しました。楽しかったです。

謝
謝
来
園

法律相談

本組合では、地域住民の方を対象に、顧問弁護士による無料法律相談日を設けています。

普段から法律に関して悩んだり、気にかかることがありましたら、この法律相談をご利用ください。

なお、次回の相談日については、次のとおりです。

次回相談日は

平成23年3月8日（火）です

受付時間：午後1時から午後2時まで

※指定日以外または電話による相談はできません。

問い合わせ TEL 22-3355（演習地対策課）



この印刷物は色覚障害の方に配慮し制作しています。



この印刷物は色覚障害の方に配慮し制作しています。

